

編集 民進党愛知県議員団(議会報告編集委員会)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2 愛知県庁内
代表電話 052-961-2111 Fax. 052-961-3766
HP: http://www.minshin-aichi.com/

発行 県議会議員 **長江正成** 事務所

〒489-0881 瀬戸市熊野町83番地の8(尾張瀬戸税務署南隣)
TEL (0561) 85-5195 FAX (0561) 82-1375
E-mail: masanari@nagae.info URL: http://www.nagae.info

2017年春号 愛知県2月定例県議会特集

本レポートは、政務活動費の広報費を一部充当して作製・配布しています。
ご意見・ご要望をお寄せください。

“愛知の未来”見すえた予算

「子ども調査」の結果生かして

愛知県議会2月定例議会は、2月20日～3月24日まで開かれました。今議会では、一般会計2兆5,209億余円、特別会計・企業会計合わせて3兆4,846億余円の平成29年度当初予算案の他、条例の制定など37件の議案が提案されました。また、国の動向による所要の措置並びに平成29年度当初予算編成に向けての税源確保のための補正予算案の他、14議案も早く議決を要する案件として提案され、審議可決成立いたしました。

平成29年度当初予算は、リニアインパクトを活かした「中京大都市圏づくり」、世界をリードする日本一の産業の革新・創造拠点「産業首都あいちづくり」、大農業県・愛知の力をさらにパワーアップさせる「農林水産業の振興」、「人財力の強化」、「文化・スポーツ・魅力発信」はじめ、12の柱建てのもと編成されました。

本県は昨年人口750万人を突破し、アジア競技大会の2026年開催、ワールドロボットサミットの2020年開催が決定をし、中部国際空港島には大型国際展示場の整備もはじまりました。また、全国初の有料道路コンセッションや、公道を使った本格的な自動走行の実証実験など、新たな取り組みにも果敢に挑戦し、着実に成果を上げていま



愛知県議会議員
(瀬戸市選出)

長江正成

す。東京一極集中を打破し、日本の活力を取り戻し未来をリードしていくための愛知の可能性を大きく広げる施策が、平成29年度当初予算に盛り込まれています。

その他、「通学路の安全確保について」、「高齢運転者による交通事故防止対策の推進について」、など6件の意見書を採択し、国関係機関へ提出いたしました。

日本一の産業集積を県民の幸せにつなぐ



愛知県は製造品出荷額四十四兆円と三十八年連続日本一を誇り、自動車産業で世界一、航空宇宙産業でアジアナンバーワンのもので、集積地です。また、県財政については、継続してきた行政改革、持続可能な県財政への地道な政策実行を今後も創意工夫を継続して、私は県民のための県政発展に県議会議員として努力していきます。

今議会の予算への評価として、春日台特別支援学校過大化解消のため、みなみやまグラウンドに計画される(仮称)瀬戸特別支援学校の建設費(521,253千円)が予算化され、現施設の取壊し工事と造成等工事が始まります。また、平成30年度建設工事(3,687,504千円)債務負担行為が議決されました。平成31年4月開校に向けて着実に事業を行ってまいります。

2月定例議会振興環境委員会では、宗教法人定光寺の違法開発に関連して、愛知県の指導行政に対して質疑を行い、県の役割を含め当事者に対する単なる規制行政だけでなく、確実な是正を求めました。

皆様の声をもとに日々の活動に力を入れますので、今後とも、ご協力とご支援をお願いいたします。

「あいち航空ミュージアム」をオープンします

●オープン予定 平成29年11月30日

- 整備費 4,793,132千円
- 管理運営委託費 8,816千円
- 指定管理者 名古屋空港ビルディング株式会社

このミュージアムでは、名古屋空港で初飛行したYS11やMU2等の実機や、25分の1スケールの超精密模型「名機百選」の展示を予定している。また、その他の展示コンテンツとしては、大型スクリーンを配備したオリエンテーションシアターを設け、この地域の航空機産業の歴史を交えて、航空機の歴史と発展を伝える。また、サイエンスラボを設け、小中学生の社会見学にも対応した航空教室や工作教室を開催し、航空機の飛ぶ仕組みを触れて、考え、学ぶ場所として活用する。屋上の展望デッキは、滑走路から約300mに位置しており、離着陸する航空機を間近で見ることが出来る。

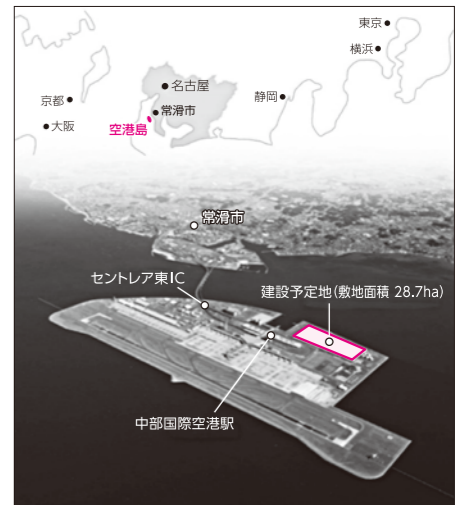


2019年秋「愛知県国際展示場」誕生

世界が求める新たなビジネスマッチング拠点

- 29年度予算額 4,975,162千円
- 日本初、コンセッション方式で展示場を運営
貸館ではなく主催者と運営事業者が連携しながら自ら企画していく。

	展示ホールA	展示ホールB(1~5)
面積	10,000㎡	10,000㎡×5室
構造	柱のない空間 有効高14.0m	柱間隔25.0~36.0m 有効高14.0m
特長	コンサート等多目的に対応可能な仕様 コンクリート床(耐荷重5t/m ²)、 展示用配線・配管ピット設置	コンクリート床(耐荷重5t/m ²)、 展示用配線・配管ピット設置



★ご友人の方で県政レポートが届いていない方がお見えであったり、万一宛先等に誤りがありましたらお手数ですが、ご連絡下さい。

お名前 _____ ☎ () - _____

ご住所 _____

長江正成事務所 〒489-0881 瀬戸市熊野町83番地の8
(尾張瀬戸税務署南隣)
E-mail: masanari@nagae.info URL: http://www.nagae.info
TEL (0561) 85-5195 FAX (0561) 82-1375





あいち・なごや強靱化共創センター(仮称)を開設

大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会経済活動を維持するため、あいち・なごや強靱化共創センター(仮称)を、平成29年7月に、名古屋大学(減災館内)と共同で開設する。このほか、災害時支援物資受援供給体制など昨年の熊本地震における課題等へ対応するため、地震防災対策を強化する。(総務県民委)



「あいち航空ミュージアム」今秋11月30日オープンへ

名古屋空港で初飛行したYS-11等の実機を展示するほか、オリエンテーションシアターでは航空機産業の歴史と発展を学ぶことができる。また、サイエンスラボでは航空教室や工作教室を開催する予定。屋上の展望デッキからは、県営名古屋空港を離着陸する航空機を間近で見ることができる。(振興環境委)



認知症にやさしい「オレンジタウン」を大府に

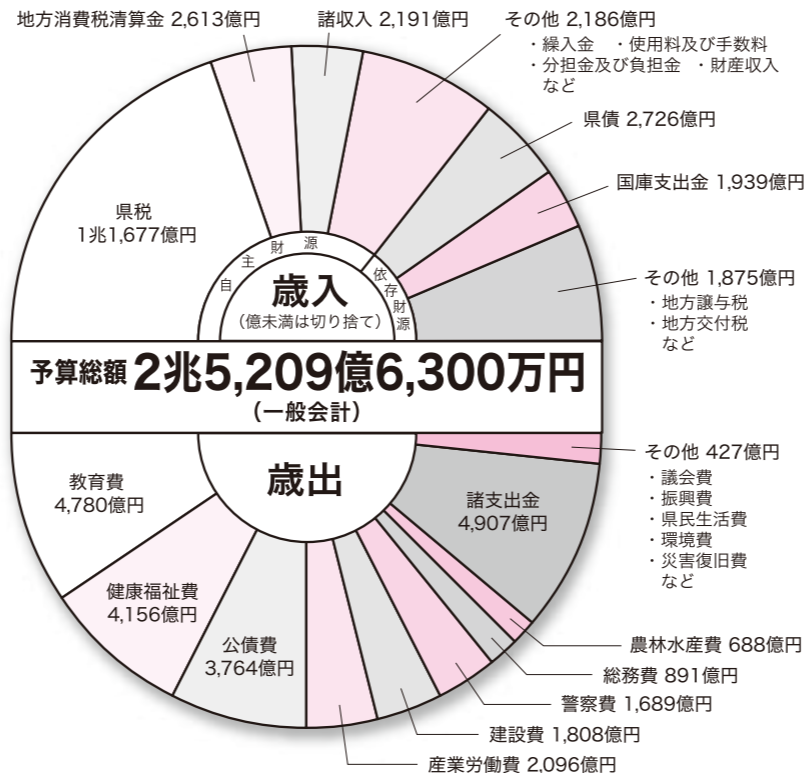
超高齢社会の到来により、認知症高齢者の大幅な増加が見込まれる中で、認知症の本人やその家族が安心して暮らせるモデル地区として、大府市のあいち健康プラザを中心に、「オレンジタウン」構想の実現に取り組む。周辺市町、地元企業、地元住民との連携方策など認知症対策の課題を整理し、認知症に理解の深い街をめざす。(健康福祉委)



ロボットや自動走行、航空宇宙で新産業支援

「ロボカップ2017世界大会」や2020年開催予定の「ワールドロボットサミット」等を通じて、ロボット産業の育成を図ると共に、自動走行実証実験を通じた基幹産業である自動車産業の高度化促進や、国産初のジェット旅客機MRJの開発・生産を通じた航空宇宙産業の育成などを図り、世界をリードする産業の革新・創造拠点「産業首都あいち」をめざす。(産業労働委)

平成29年度 予算のポイント



法人二税の大幅減 県税は803億の減収

歳入 県税収入は、海外経済の不確実性や為替や株式相場など金融資本市場の変動などの影響により、前年度から803億円の減額となり、県税過誤納還付金の増と合わせ1,000億円近い減収となります。地方譲与税について国から107億円の配分増があるものの、財政調整基金の全額取り崩しなどを行い、実質収入ベースの一般財源は、対前年度当初予算に対して392億円の減となります。

歳出 医療・介護などの社会保障関係費が増加

歳出 健康福祉費のうち、後期高齢者医療費負担金や介護給付費負担金などの伸びにより、社会保障関係の確実な増加が続きます。また、通常の県債残高は着実に減少している一方で、交付税代替えの特例的な県債(臨時財政対策債)が増加しており、県債償還に充てる公債費の伸びが顕著になってきています。



県の農林水産物を食品展で海外PR

「食と緑の基本計画2020」に基づき産地の生産力向上を図るための高収益化に向けた施設整備を支援する。このため、国内外で開催される大規模な食品展に出展し、抹茶、花き、野菜など県産農林水産物の魅力を発信して、東南アジア地域への輸出促進を図っていく。(農林水産委)



防災対策や空家対策、名豊道路などの道路整備も

住宅・建築物の耐震診断や改修に対する補助制度の継続、土砂災害特別警戒区域内の建築物への安全対策工事に対する補助制度の新設、河川・海岸堤防の耐震化など防災対策を一層推進。また、空家の除去と改修事業に対する補助制度を創設する。さらには名豊道路を始め、県の発展を支える道づくりも着実に進める。(建設委)



科学、技術、工学、数学に重点の高校教育を推進

県立高等学校において、ものづくり愛知の未来を担う理工学系人材を育成するため、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の4分野(STEM)に重点を置いた先進的な教育課程の研究、産業人材を育成するための理工学に関する教材開発、生徒のSTEM能力の向上を図るための講座や探究活動、研究発表や競技大会を行う。(文教委)



「ぼったくり」防止条例で、不当な勧誘・料金の取立てを撲滅へ

名古屋の錦・栄地区において、酒類提供等営業者に対しては料金等表示を義務化し、不当な勧誘・取立てを禁止する新条例を制定した。違反時は行政処分が下され、こうした「ぼったくり店」への建物提供も禁止し、違反した場合は建物所有者に対し勧告や公表も行う。(警察委)

民進党代表質問から



富田昭雄 団長 (名古屋市長東区、4期) (2月28日、本会議)

中京大都市圏づくり

Q 中京大都市圏づくりに取り組む必要性が一層高まっているが、今後、どのように進めていくのか。

知事 県としては、リニア開業を大きな節目、チャンスと捉え、名古屋駅のスーパーターミナル化や40分交通圏の拡大、幹線道路の整備、中部国際空港の二本目滑走路などの機能強化や名古屋港を始めとした港湾の国際物流機能の強化、世界最強・最先端のモノづくり力の強化、また、武蔵野光、山車文化など地域資源の磨き上げ・魅力発信などに全力で取り組み、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏の実現をめざしていく。

働き方改革

Q 長時間労働の是正を始め、誰もが働きやすい職場環境づくりに向けて、どのような取り組みを進めるのか。

知事 今後、人口減少時代を迎える中、活力と持続力ある「産業首都あいち」づくりを進めるためには、多様な人材が多様な働き方を通じ最大限能力を発揮できるよう、長時間労働の是正を始めとした「働き方改革」は待ったなしの改革であり、従来の普及啓発に加えて、個々の企業に応じた「働き方改革」を積極的に支援することとした。まず、長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進といった職場環境の改善を促進するため、社会保険労務士等の専門家をアドバイザーとして派遣し、業種や規模に応じた助言を行うことにより、企業の自主的な取組を支援していく。

食品廃棄物の適正処理

Q ダイコー事件を踏まえ、廃棄物処理業者への監視・指導の強化と、排出事業者への指導の強化が必要であると考えられているがどうか。

知事 このような事件を二度と起こさせないためには、廃棄物処理業者に対しては、立入検査の際に職員が不適正な行為を見逃すことがないよう、詳細なマニュアルを作成するとともに、インターネットの地図上に処理業者の許可情報を「見える化」し、県民の皆様から不適正処理の情報などを提供されやすい環境を整えるなど、監視・指導体制を強化していく。排出事業者に対しては、契約の締結、マニュアルの交付、処理状況の確認を徹底させるため手引書を作成し、周知を図る。また、関係団体と連携して、専門家による研修会も実施し、処理状況確認能力の向上を図っていく。さらに4月からは、食品製造工場に立入検査を行う食品衛生監視員に廃棄物処理法の立入検査の権限を新たに与えることとした。

子どもの貧困対策

Q 愛知子ども調査の結果の詳細な分析を行い、本県の子ども貧困の実態を「見える化」し、課題に対応した施策を検討する必要があると考えられているが、どのように進めていくのか。

知事 来年度より新たに県が主体となって、生活困窮者自立支援制度に基づく「子どもの学習支援事業」を町村域で実施するとともに、市町村が実施するひとり親家庭の子どもを対象とした「子どもの生活・学習支援事業」への助成箇所数の拡大を図っていくこととした。子どもたちの将来が生まれ育った環境に左右されることがあってはならない。家庭の経済状況にかかわらず、意欲のあるすべての子どもにも学ぶ機会が与えられるよう、今後、市町村と連携・協力して、学習支援の取組を県内全域に広げていく。

詳しくは愛知県議会ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/gikikai/>